

主な内容

- P2 令和6年第4回定例会概要
- P6 常任委員会報告
- P10 市政を問う「一般質問」
- P15 議会のうごき



令和6年 第4回定例会の概要

令和6年第4回定例会が11月21日(木)～12月12日(木)の日程で開催されました。
主な議案は一般会計および特別会計の補正予算や条例改正、指定管理者の指定などでした。
また、8人の議員による市政一般質問も行われました。

令和6年度 一般会計補正予算(第4・5号)の主な事業

地域介護・福祉空間整備事業【新規】

283万円

【事業目的】 災害発生時に自力で避難することが困難な人が多く利用する高齢者施設などの防災・減災対策を推進し、利用者の安全・安心を確保する。

【事業内容】 介護施設の避難経路老朽化に伴う改修費補助

①補助率：国 10/1

②補助内容：避難経路改修工事



全体写真



劣化部分

民間教育・保育施設給付事業

9,828万円

【事業目的】 保護者の労働または疾病などにより家庭において必要な保育を受けることが困難である就学前児童に対し、保護者に代わって保育をする保育施設などに対して費用を給付することにより、児童の心身の健全な発達を図る。

【事業内容】 私立の特定教育・保育施設などが通常要する費用(国が定めた公定価格)について、令和6年4月1日から適用された公定価格の引き上げに伴い不足分を増額する。



農林水産業施設災害復旧費

3,200万円

【事業目的】 令和6年7月の梅雨前線豪雨および8月の台風により被災した農地や農業用施設などについて、速やかな復旧を行い、農林水産業の維持・振興を図る。

【事業内容】 【補助事業】 現年農地等災害復旧事業
農地 8カ所（瑞穂1、南串山7）
農業用施設 2カ所（瑞穂2）
合計 10カ所

【市単独事業】 農林水産業施設小災害復旧事業

農地 8カ所（瑞穂1、南串山7）
水路 4カ所（国見1、瑞穂3）
道路 14カ所（国見4、瑞穂3、吾妻2、愛野1、小浜2、南串山2）
頭首工 1カ所（国見1）
合計 27カ所



公共土木施設災害復旧費

2,700万円

【事業目的】 令和6年7月の梅雨前線豪雨および8月の台風により被災した公共土木施設について、速やかに機能回復を図り、市民生活の安全と利便性を確保する。

【事業内容】 道路河川災害復旧単独事業
道路 2カ所（吾妻1、小浜1）
河川 1カ所（吾妻1）
合計 3カ所



人事案件

教育委員会委員

任期
令和6年12月2日～
令和10年12月1日（4年間）
寺田三千裕 氏



教育委員会委員とは？

地方公共団体には、教育の政治的中立という観点から、教育事務を執行する機関として、地方公共団体の長から独立して自ら決定権をもつ教育委員会が設置されています。

雲仙市教育委員会では1人の教育長と4人の教育委員の合議により、教育行政の運営に関する重要事項について決定しています。

任命：議会の同意を得て市長が任命します。
任期：教育委員の任期は4年です。

多比良港工業団地の一部売却および県有地の取得

議案 第72号 市有財産の処分について

〔概要〕 多比良港工業団地の土地の一部を売却する。

面 積：1万1,533.11㎡

売却金額：9,941万5,408円

契約相手：社会福祉法人 南高愛隣会

事業内容：乾麺（素麺、うどん、ラーメン等）の製造・販売

開始時期：令和7年度に事業所の建設着工、令和8年度事業開始予定

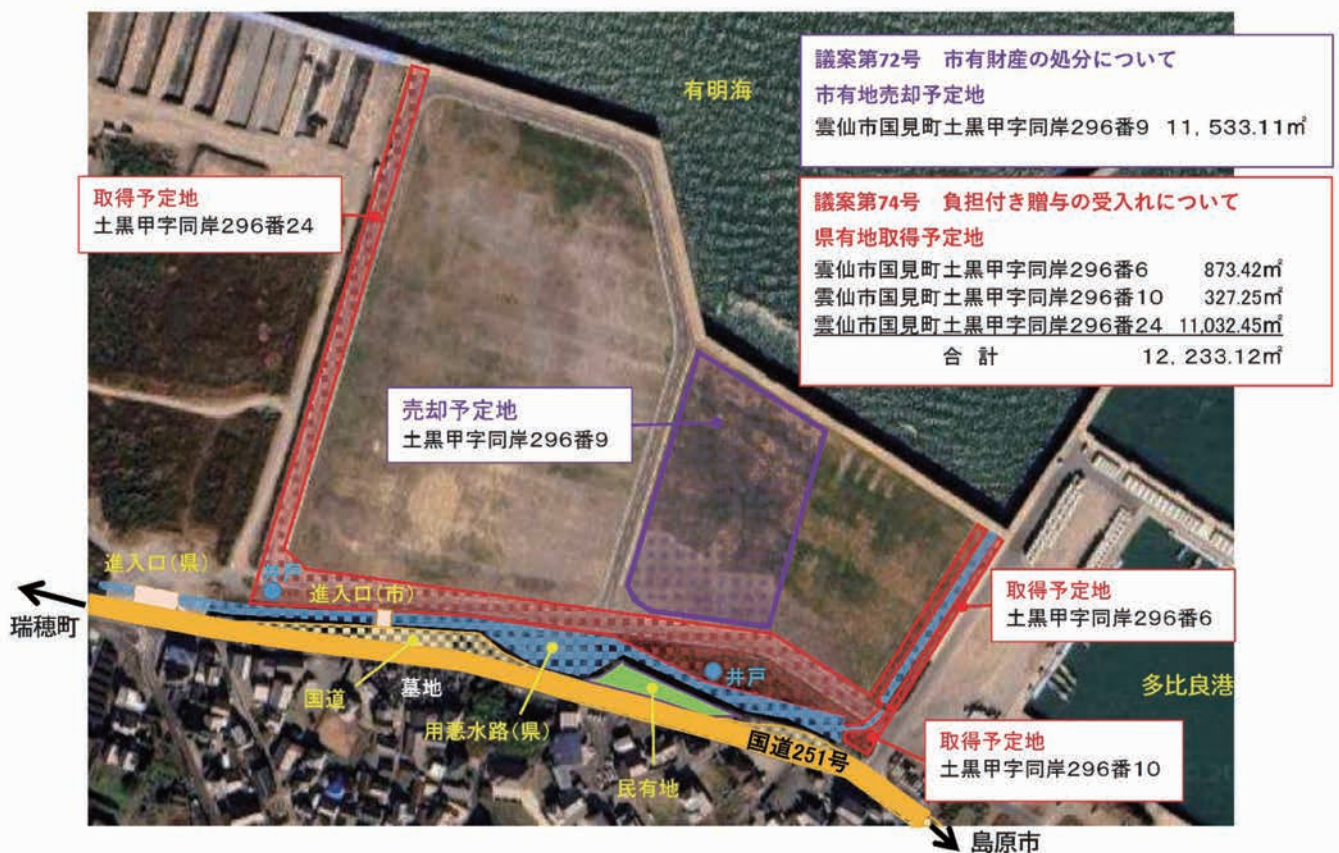
雇用計画：60人（うち新規雇用10人）

議案 第74号 負担付き贈与の受入れについて

〔概要〕 多比良港埋立地における県有地の負担付き贈与を受け入れる。

〔目的〕 多比良港工業団地における道路および緑地の有効活用のため。

多比良港工業団地 市有地売却予定地・県有地取得予定地



令和 6 年第 4 回雲仙市議会定例会 議決結果

議案番号	事 件 名	議決結果
報告 第 16 号	専決処分した事件の報告について（損害賠償の額の決定及び和解）	—
議案 第 60 号	専決処分した事件の承認について （令和 6 年度雲仙市一般会計補正予算（第 4 号））	承 認
議案 第 61 号	雲仙市収入印紙及び長崎県証紙購買基金条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 62 号	雲仙市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 63 号	令和 6 年度雲仙市一般会計補正予算（第 5 号）案について	原案可決
議案 第 64 号	令和 6 年度雲仙市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）案について	原案可決
議案 第 65 号	令和 6 年度雲仙市国民宿舎事業特別会計補正予算（第 1 号）案について	原案可決
議案 第 66 号	令和 6 年度雲仙市温泉浴場事業特別会計補正予算（第 1 号）案について	原案可決
議案 第 67 号	令和 6 年度雲仙市企業誘致用地整備事業特別会計補正予算（第 1 号）案について	原案可決
議案 第 68 号	令和 6 年度雲仙市水道事業会計補正予算（第 2 号）案について	原案可決
議案 第 69 号	令和 6 年度雲仙市下水道事業会計補正予算（第 2 号）案について	原案可決
議案 第 70 号	指定管理者の指定について	原案可決
議案 第 71 号	動産の買入れについて	原案可決
議案 第 72 号	市有財産の処分について	原案可決
議案 第 73・74 号	負担付き贈与の受入れについて	原案可決
議案 第 75 号	字の区域の変更について	原案可決
議案 第 76 号	教育委員会委員の任命について	原案可決

総務

委員会

委員 平野 利和	委員 小畑 吉時
副委員 渡辺 勝美	副委員 山本 松一
委員 元村 康一	委員 上田 篤
委員 酒井 恭二	委員 山本 松一

急傾斜地崩壊対策事業債

問 急傾斜地崩壊対策事業債を240万円増額した詳細な理由は何か。

答 吾妻町火泥（ひどろ）地区において、令和7年度までの事業期間を予定していたが、工事の際に民地を通る必要があり、受益者に負担をかけることから、令和6年度で事業が完了するよう実施期間を前倒しで行うことによる事業費の追加に伴うものである。

財政課

動産の買入れ

問 市内にある消防ポンプ自動車更新計画はどのようになっているのか。

答 現在、市内に19台を配備している。更新については、20年を超えたものから順次行っており、20年を超えた車が4台ある。今回、更新する消防ポンプ自動車のほかに国から貸与を受ける車が1台あり、残りが2台となるので年次計画に基づき更新していく。

市民安全課

衆議院議員総選挙費

問 ポスター掲示場設置における委託料と契約方法はどのようになっているのか。

答 委託料の予算額は604万5千円であり、契約方法については、今回は準備期間が短いことから事前に業者へ聞き取りを行った結果、ポスター掲示場の設置については履行可能な業者が1者であったため、今回は1者見積りでの契約となった。通常、日程が決まっている選挙については、指名競争入札を行っている。

地域づくり推進課

セミセルフレジスター

問 セミセルフレジスターはキャッシュレス決済に対応しているのか。

答 現在、戸籍手数料、住基印鑑証明手数料、税務諸証明手数料、自動車臨時運行許可手数料の4項目についてはキャッシュレス決済が可能となっている。

会計課



総務常任委員会

令和6年10月22日～24日



消防団地域防災力充実強化ビジョン

栃木県鹿沼市



鹿沼市は、「消防団地域防災力充実強化ビジョン」を令和4年3月に策定しており、消防団員報酬・定数適正化に取り組み続けていた。また、組織体制では消防団員経験者である「支援団員」を設け、基本団員の指導育成や支援活動を行っていたのが特徴的であった。人口減少がもたらす影響を想定し、人口・年齢層等の現状と推移・組織配置・出動状況・配置状況等を踏まえた条約定数の引き下げ等の検討も、持続可能な消防団として必要な取り組みであり、参考となった。

防災対策（災害時における相互応援協定に伴う意見交換）

栃木県高根沢町

高根沢町と本市は、平成24年に「災害時における相互応援協定書」を結んでいる関係で行政視察した。

高根沢町では、年々自治会加入率が低下し、令和6年度は38・4%となり、加入率の低さから防災活動が機能するのか疑問視される状況であった。そのため、防災士資格取得の支援に取り組みされているが、防災士自身の自治会加入の有無が問題である。町としては、防災士が地域において自助・共助の推進役となることを期待しているとのことであった。

今後、協定による応援が円滑に行われるよう、交流を深めていきたい。



庁舎連携による空家対策

茨城県桜川市



桜川市では、空家対策の所管を都市整備課へ移行し、併せて専門部署を設置することで、空家の適正管理のほか利活用など一體的な空家対策に取り組む体制となっていた。また、空家バンク登録申込件数が急増しており、これまでの実績は相談件数9件、登録件数6件であったが、令和5年は、4～9月までの実績が相談件数15件、登録件数6件となっている。

市外在住者に対し固定資産税の納税通知書を送付する際に、空き家に関する問い合わせ先などを書いたチラシを同封し、空き家の適切な管理をお願いしている取り組みは大変参考になった。

文教厚生

委員会

委員長	藤本 淳次郎	小田 孝明
副委員長	坂本 弘樹	松尾 文昭
	林田 哲幸	深堀 善彰

生活保護費支給事業

問 増額補正の理由は。

答 医療扶助について、当初予算では入院人数を68人、診療報酬単価を44万円で計上していたが、所要見込みとして入院人数が77人、診療報酬単価が約53万6千円と見込まれることから増額となった。

保護課

民間保育所保育対策等促進事業

問 国の補助基準の改定内容は。

答 延長保育事業の補助対象となるために必要な子どもの数が改定され、1時間の延長保育を実施する場合の平均対象児童数が6人以上から3人以上と要件が緩和され、補助額が増加した。

問 市内に延長保育の実施設はいくつあるのか。また、延長保育の時間は。

答 市内には保育園、認定こども園が28施設あり、すべての園で実施されている。各園において30分から3時間まで設定されている。

子ども支援課

環境センター施設運轉管理業務

問 委託する業務内容は。

答 市内の許可業者が搬入するし尿および浄化槽汚泥の受け入れ、各種機器装置の運轉監視および記録、日常点検、調整および整備などの業務、肥料販売などである。

問 委託する予定の相手方はどこなのか。

答 市内のし尿収集許可業者6者で結成された県南環境事業協同組合である。令和7年4月1日から安定した運轉が行えるように、機械の操作などを鍊成する期間が必要のため、令和7年1月中旬に契約を結び、2月、3月を研修期間とする予定である。

環境政策課

地域介護・福祉空間整備事業

問 補助の対象要件は。

答 高齢者施設などの防災・減災対策を推進し、安全性を確保するための事業であり、今回は避難経路老朽化に伴うウッドデッキの改修費補助となっている。他には、グループホームなどにおけるスプリンクラーの設置費なども補助対象となる。

福祉課



現地視察（小規模多機能ホーム暖だん）

産業建設

委員会

委員長	前田 哲	町田 康則
副委員長	大山 真一	大久保正美
	佐藤 義隆	勝己
	矢崎 勝己	

道路台帳管理システム 保守業務

問 道路台帳管理システム保守業務について、4月1日から業務を開始する必要があるのか。

答 道路台帳は年1回の更新を行い、住民への台帳交付などの情報提供を行うため、システムの不具合時の保守業務を4月1日から行う必要がある。

監理課

新型コロナウイルス 緊急経営安定化事業

問 県への償還金が発生した理由は何か。

答 コロナ禍における地方創生臨時交付金を財源とする基金により実施してきたが、令和6年12月末で令和2年度と3年度に承認した貸し付けに係る3年間の補助対象期間が終了することによって補助実績額が確定することから、令和2年度と3年度の基金積立額の未執行額を県へ返還しなければならないものである。

商工労政課

負担付き贈与の受入れ

問 県より負担付き贈与を受ける雲仙ゴルフ場クラブハウスは土地代が発生するようだが、地主組合との交渉はしたのか。

答 雲仙ゴルフ場株式会社との経営時には土地代は発生していなかった。令和6年3月1日に解散し、社会福祉法人コスモス会が経営を引き継いだ後、クラブハウスは所有者である長崎県がコスモス会へ貸すことになった時、県と地主組合で協議され、その時の土地代は50万円程度と聞いている。地主組合も一定の負担軽減について考えられており、50万円以下の金額で契約できるよう誠意をもって交渉にあたりたい。

観光物産課

農地等災害復旧事業

問 現年の災害復旧箇所の内訳は。

答 農地8カ所と農業用施設2カ所であり、農地8カ所の内訳は瑞穂町1カ所、南串山町7カ所、農業用施設は瑞穂町2カ所である。金額が一番大きいのは瑞穂町の古寺地区で査定額270万5千円である。

農漁村整備課



現地視察（農地等災害復旧事業）

市政を問う 8人の議員が一般質問



まえだ 哲…… P 10
おだ 孝明…… P 12

ひらの 利和…… P 11
やざき かつみ 勝己…… P 13

やまもと まついち 松一…… P 11
ふじもとじゅんじろう 藤本淳次郎…… P 13

まちだ やすのり 康則…… P 12
うえだ あつし 篤…… P 14

一般質問は、質問者自身が会議録をもとに原稿を作成しています。



一般質問の
動画を見よう

私の人生ノートとは



前田 哲 議員

議員 人生の終末期、自分の死を迎えるまで、前もって考え、家族や身近な人に伝えることを「人生会議」と言うが、市の取り組みを尋ねる。

市長 自分がどんな人生を送りたいかなどを前もって考え、形として書き記す雲仙市版「わたしの人生ノート」を作成し、講演会や出前講座において人生ノートの普及に努めている。

健康福祉部長 人生会議の目的は、人生の最終段階における医療やケアなどに関する意思決定を支援する取り組みであり、家族や医療関係者などの信頼できる人たちに伝え、話し合うことで、本人の意思を尊重した医療やケアを

具体化することである。人生ノートの普及活動として、専門医師を講師に迎え、よりよく生きるための「もしもの話」と題した市民公開講座を市内7カ所で毎年行っている。その時参加者へ「わたしの人生ノート」を渡している。

議員 私もこの講座を受講してきた。前段で先生の話があり、その後4人グループで自分は何を大切にしたいか、どのような価値観で生きるか、人と共有するといったカードゲームだった。人ごとから私ごとになられた方も多かったと感じた。もっとこの講座を増やし、活用を促していくべきだ。

市長 市民の皆さまが自ら人生を見つめ直し、よりよい未来を描く手助けを行うことは、私たちの大きな使命だ。人生ノートを活用してもらえ、より引き続き努力していく。



一般質問の
動画を見よう

グリーンロード整備を



平野 利和 議員
(会派：創新・公明)

議員 グリーンロードの舗装が悪い。特に有明町から県道にぶつかる百花亭までの区間で、地元自治会からも要望があっていると思うが対策は。

農林水産部長 令和7年度の計画では国見から吾妻地区の舗装工事を1729m実施予定である。土黒宮田から神代片田地区の区間は、金山橋から瑞穂方面へ704m、神代川からふるさと料理ほたる付近まで596mを実施予定。市の境から国道389号までは令和8年度に予定している。

危険空き家対策

議員 市内の危険空き家の状況は。

市長 空き家の数は、令和



5年度で2360戸、危険空き家は、ほとんど利活用が不可能な建物ばかりで、倒壊などのおそれや衛生上の影響を及ぼしそうな空き家が存在する。危険空き家の撤去を早期に図るよう取り組む。

議員 家屋や田畑の登記が義務付けられたと聞く。罰則も含めて説明を。

総務部長 全国で所有者不明の土地問題が急増し、公共事業や災害復旧の工事、民間取引の妨げとなっている。状況を改善するために相続登記が義務化され、令和6年4月1日以降、相続登記をしない場合10万円以下の過料、罰金が科される場合がある。

雲仙市の空き家対策は



一般質問の
動画を見よう



山本 松一 議員
(会派：新たな風)

議員 人口減少の中、移住定住を増やすためには、働く場所の確保と住むための家が必要なので、空き家の有効活用がなされるべきだ。市内の空き家2360戸のうち、空き家バンク登録数は。

地域振興部長 累計で213戸である。

議員 登録数が少ないが、その理由は。

部長 相続登記や他人に貸すことでのトラブルの懸念、今後倉庫として利用の可能性があるなどである。

議員 空き家の借り手、貸し手の交渉が当事者間となっているが、スムーズな賃貸借契約のために、専門的な仲介業者を導入できないか。

部長 専門業者が仲介する

ことで専門的なアドバイスやサポートができると考えている。

子ども食堂への支援は

議員 子ども食堂は、貧困などの家庭の経済状況に関わらず、子どもたちに温かく栄養ある食事と居場所を提供する場であるが、雲仙市の子ども食堂の数と開催頻度は。

健康福祉部長 ジスコ子ども支援棟が小浜町の浜観ホテルで運営されており、毎月1回開催。一時的には社協が千々石町で開催した「あなたの知らないレストラン」がある。

議員 市内各町に子ども食堂があればいいと思うが、食堂の運営には、スタッフや食料、運営資金の確保などの課題がある。社協が、コンビニとフードドライブの協定を結んだが、家庭で余った食品を集めることで、家庭の食品ロス防止と、子ども食堂への食糧支援もできるので、市民への周知をお願いする。

部長 フードドライブ活動は、ホームページで周知する。

ランドセル無料支給を

一般質問の
動画を見よう



町田 康則 議員

議員

子育て応援のため茨

城県では全44市町村の約3割の15市町村がランドセルを無償で支給している。島原市も令和6年1月より、新入学児童に無償でランドセルを提供する事業を始めた。アウトドアメーカーモンベルの「わんパック」で赤、青、茶の3種から選べる。ナイロン素材で重量は930g、サイドポケットにレインカバーが内蔵、支給対象は380人、予算は約600万円。ランドセル事業費に一般財源は使っておらず、ふるさと納税から出している。また、ふるさと納税の広告に、「新入学児童へのかばん支給事業に使います」と明記したら、納税をする人と

額が増えた。ぜひ雲仙市も。

市長

新たな支援事業は既存の施策との整合性を考慮しつつ、優先順位を検討する。

雲仙地区(八万地獄周辺)の再整備計画

議員

8月の新聞に「八万

地獄周辺防災に遅れ」と記事が出た。土砂崩れから3年が経ち、令和6年9月の委員会現地調査時にも、土砂や温泉の配管もそのまま片付けない状況である。なぜこんなに遅れているのか。

観光商工部長

理由の1点

目は、機材の搬入路の確保が難しく時間を要している。2点目は、地獄地帯での施工であり、安全を考慮した施工方法を取るため工期が長くなった。斜面对策工事の安定化後に、環境省において歩道の整備を実施する予定になっており、令和9年度に完成と聞いている。安全面では火山ガスを考慮して対応していくとのことである。

仕事の責務を自覚して



一般質問の
動画を見よう



小田 孝明 議員

市道の安全性確保を

議員

瑞穂町の自治会長会

議で、市道の安全確保の要望がなされたと聞くがどうなっているのか。

建設部長

高田自治会長よ

り令和元年度の自治会長会議から毎年要望があっている。

議員

出席者や皆さんは

「市長は何をやっているのか」と思うだろう。この市道瑞穂松江前田線は、国道が完成するまで県道であり、バスも運行した道路である。何年も放置状況にあるのは、市道を管理する部長、課長、担当者の仕事に対する本気度が足りないのではないのか。「市道の管理については、これで飯を

食っているのだ」との気持ちで取り組んでほしい。

部長

懸案事項の関係者と

面談をしていなかったことを反省し、担当課と一緒に頑張って早期解決に向けて努力していきたい。

みずほすこやかランド

議員

プロジェクトチーム

を設置しているようであるが、その検討、研究の状況は。

市長

すこやかランド全体

については、総務部長を責任者とするプロジェクトチームを中心に、瑞穂地区はもとより雲仙市にとつてよりよい施設になるよう取り組んでいる。

総務部長

千年の湯の運営

継続が可能という判断ができただので、施設全体の方向性について整理していきたい。まず、みずほヘルシー会館については、全天候型子ども遊び場として今年度実施設計を行い、令和7年度に改修工事、令和8年度の開館を予定している。



一般質問の
動画を見よう

防災備蓄の政府補助

避難所の環境改善

議員 政府は災害時に設置する避難所の環境改善に向け、全国の自治体に移動式トイレやキッチンカーなど備蓄品の導入に補助をするとしているが、本市もいち早く手を挙げ、導入を考えるべきではないのか。

市長 防災担当大臣の発言もあるので、内容が決定次第、今後の動向を注視していく。

マイナンバーカード

議員 トラブル続きのマイナンバーカードをなぜ国は持たせようとするのか。

地域振興部長 電子証明書



矢崎 勝己 議員

を用いて行政手続きの簡素化というメリットがあるので進めている。

議員 健康保険証の廃止は、安心して医療・社会保障を受けられる国民皆保険制度の根幹を揺るがす大問題である。保険証の廃止撤回を求める世論は高まっている。期限付きではなく今後も使えるようにすべきではないのか。

部長 今後とも保険診療が受けられるよう、医療のデジタル化を進め、マイナ保険証のメリットへの理解を求めるため、周知徹底を図る。

住民からの要望

議員 千々石町の福石公園のトイレ改修の状況は。改修に併せて、新たに手足洗い場の設置要望に対する対応は。

財務部長 今年度実施設計を行っており、令和7年度以降に改修工事ができるよう調整を進めている。手足洗い場の整備については研究する。

避難所設備と歴史教育

議員 指定避難所の空調設備が故障している。機械設備の耐用年数が過ぎている市の施設も多いと思う。故障する前に計画的に整備できないのか。有利な財源支援がなければ、県・国に要望するべきではないのか。

総務部長 空調設備などの定期的な点検を行い、適切な管理運営を行うとともに、活用できる財源などについては情報収集に努めるとともに、国に対して要望していく。

歴史教育

議員 長崎新聞に雲仙を国内初の国立公園にするため尽力した、国見町土黒出身の中



藤本 淳次郎 議員
(会派：創新・公明)



中川安五郎氏の像

川安五郎氏（文明堂創業者）の記事があった。市内全小中学校の児童生徒に地域発展のため功績を残された方々の紹介をしていくことは歴史教育として大切ではないのか。

教育次長 地域に貢献した人物を後世に語り継いでいくことは大切である。人物や郷土の歴史に関する情報を収集し、市内の小中学校に提供し、児童生徒の育成に努める。

議員 10年後「国立公園雲仙」指定100周年記念式典の際は、ぜひ紹介してほしい。
観光商工部長 中川安五郎氏をはじめ他の功績を残された方についても研究を行い、可能な限り紹介していく。



一般質問の
動画を見よう

女性差別で国連が勧告



上田 篤 議員

**選択的夫婦別姓制度と
パートナーシップ宣誓制度**

議員 国連はジェンダー平等に向け、状況の改善を勧告。市長は選択的夫婦別姓についてこの指摘をどう受け止めるのか。

市長 現在の民法では必ず一方が氏を改めなければならぬ。しかし、氏の改めによるさまざまな不便不利益が指摘され、選択的夫婦別姓を求める意見がある。国会で議論すべきと考える。

議員 パートナーシップ宣誓制度の取り組みはその後どうなっているのか。

地域振興部長 県では人権施策のあり方について令和7

年3月までに方向性について取りまとめることになっている。県や県内の自治体の動向を注視する。

資格確認書で受診可能

議員 健康保険証は12月2日以降どのようになるのか。

地域振興部長 今後はマイナ保険証へ移行となるが、現行の保険証も有効期限が切れるまでは利用可能。マイナ保険証を持っていない場合は、資格確認書が交付され提示により保険診療が可能となる。

議員 今後の確認方法が9種類と聞いている。資格確認ができず10割負担を求められるリスクが高まるのではないのか。

部長 通常、マイナ保険証が資格確認書を持っていけば、安心して医療を受けることができる。また、マイナンバーカードを持参すれば自己負担が全額負担になることはない。広報紙などで周知していく。

愛野・小浜バイパス整備促進特別委員会

『国道57号富津防災建設促進大会』を開催



11月17日、吾妻町ふるさと会館において、今年で3回目となる促進大会が開催され、本市と島原市、諫早市、南島原市の関係者約420人が参加しました。

国道57号富津防災の整備促進と愛野小浜バイパスの整備実現などに取り組むことを決議し、地域の実情を強くアピールしました。



議会のうごき

令和6年11月8日(金)

鹿児島県霧島市議会 観光振興議員連盟 行政視察受入

鹿児島県霧島市議会の観光振興議員連盟18人の皆さまが、行政視察に来仙されました。
【調査事項】・観光振興や誘客の取組についてコロナ後の観光政策や国立公園指定90周年を契機とした取り組みなどを説明し、観光姉妹都市としての両市の連携など、活発な意見交換ができました。



令和6年11月9日(土)

金婚祝賀式

金婚祝賀式が愛の夢未来センターで開催されました。祝賀状贈呈、来賓祝辞が行われた後、金婚ご夫婦を代表して謝辞が述べられました。50年もの長き道のりを共に歩まれ今日を迎えられたご夫婦に対し、今後とも引き続き、これまで蓄積された豊富な知識と経験を遺憾なく発揮されますよう祈念します。



令和6年12月8日(日)

第16回雲仙市産業まつり～特産まんぞく市～

産業まつり「特産まんぞく市」が開催されました。市内各地の物産や雲仙牛などの試食、またガラポン抽選会や、ステージでの演奏やダンスなど盛り沢山の催し物が披露され、多くの来場者を大満足させたイベントとなりました。

産業まつりの情報発信が本市産業の更なる発展と地域振興につながることを期待します。



令和6年12月8日(日)

雲仙市表彰式

雲仙市表彰式が吾妻町ふるさと会館で開催されました。

今回の表彰式では、地方自治功労者や社会福祉功労者など46名の個人・団体が受賞されました。受賞されました皆様方には、今後とも本市発展のため、ご尽力賜りますようお願いいたします。



請願・陳情の取り扱い方法

市政に意見や要望がある人は、誰でも議会に請願や陳情を行うことができます。
請願・陳情は、常時受け付けを行っています。請願書・陳情書を提出する場合の取り扱いの流れは下記の通りです。

【請願・陳情の取り扱いの流れ】

- ①雲仙市議会へ請願・陳情の提出
- ↓
- ②請願・陳情を受け付け
- ↓
- ③定例会開会前の議会運営委員会で
取り扱いを協議
(所管委員会へ送付、全議員へ陳情
の写しを配付など)
- ↓
- ④決定事項を請願者・陳情者へ通知

雲仙市議会

※詳しくは、議会事務局へお尋ねください。

請願とは・・・ 議員の紹介が必要です。

基本的に所管委員会で審査し、本会議の議題となります。
「採択」か「不採択」を決定します。

陳情とは・・・ 議員の紹介は不要です。

議会運営委員会で「全議員へ写しの配付」など取り扱いを協議します。
内容が請願に適合するものは、請願と同様の処理をおこないます。



市民の皆さまには輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
本年は巳年であります。「ヘビ？いやあ、ちょっと」と苦手意識を持つ人の方が多いでしょう。(私もその1人)

しかし「白ヘビは神の使い」「ヘビの抜け殻は金運のお守り」など神聖なものとする例は全国各地にあるようです。

脱皮を繰り返して成長するヘビは、再生を意味する吉兆であり、過去の失敗も新たな成長へと変える絶好の年になりそうです。いや、そうなるよう努力したいものです。

市民の皆さまにとりまして良い年でありますようお願いしております。

(藤本 淳次郎)

議会広報編集特別委員会

委員長 大山 真一
副委員長 矢崎 勝己
委員 上田 篤、平野 利和
坂本 弘樹、藤本 淳次郎

議会を傍聴してみませんか？

令和7年第1回雲仙市議会定例会の
会期日程(案)は

2月19日(水)～3月19日(水)です

■一般質問

2月25日(火)～2月28日(金)

■議案質疑

3月3日(月)

■委員会

文教厚生常任委員会

3月4日(火)・5日(水)

産業建設常任委員会

3月4日(火)・5日(水)・6日(木)

総務常任委員会

3月6日(木)・7日(金)



※一般質問の日程は、質問者数などにより変わることもあります。
※簡単な手続きで傍聴できますので、議場へ足をお運びください。

お知らせ

「議会だより」へのご意見ご感想がありましたら、議会広報編集特別委員会(議会事務局)までお寄せください。



この印刷物は、環境に配慮し再生紙と揮発性有機化合物を一切含まないNON-VOCベジタブルインキで印刷されています。